

それでは、議案以外の資料についてご説明します。

【市長】

資料No.7「保育の質向上事業について」です。

今年度、保育の質向上にむけ、公立、私立の幼稚園・保育園及びこども園の職員を対象とした研修会や、公立園での実践研修を開催するほか、私立の幼稚園・保育園、こども園が実施する保育の質向上を目的とした研修に対し補助金を交付することとしました。

また、不適切保育についての相談について、より相談しやすいように外部相談窓口を設置しました。

詳細は、幼稚園・保育園課 三浦主幹から説明します。

【幼稚園・保育園課 三浦主幹】

まず、研修会の開催について説明します。

現在予定している研修会としまして、明日、5月31日(金)に施設の園長などを対象とした研修会と、9月7日(土)に保育職員を対象とした研修会のほか、公立保育園では、実際の保育現場で実施する保育実践研修を予定しております。

5月31日(金)の研修会は、14時から16時30分まで、市民文化センターの視聴覚室で実施します。対象は、公立私立の保育園・幼稚園、こども園の施設長などで、参加者は30名程度です。

講師は、子ども総合研究所代表の新保庄三(しんぼしょうぞう)氏を迎え、「人権とは：人権を最優先にする園づくり」をテーマに開催いたします。

9月7日(土)の研修会は、13時30分から16時まで、市民文化センター多目的ホールで実施します。対象は、公立私立の保育園・幼稚園・こども園等の職員で、参加者は120名程度です。

講師は、東京大学大学院研究科附属 発達保育実践政策学センターの野澤祥子(のざわ さちこ)氏を迎え、「保育指針から人権を学ぶ」をテーマに開催いたします。

公立保育園での保育実践研修は、5月から6月にかけて市内公立保育園で行います。午前中に保育活動を講師といっしょに行い、午後に指導、意見交換を行うものです。

つづいて、私立園が実施する保育の質向上研修事業に対する補助金の交付についてです。

市内の私立幼稚園、保育園、認定こども園が実施する、子どもの人権擁護とそれを踏まえた適切な保育を身につけることを目的とした研修事業を対象に、それに要する講師料、講師交通費、会場借上げ料などに対し補助金を交付します。

1つの園に対し年10万円を上限にしております。

各施設には、この補助金を活用して研修会を開催していただきたいと思います。

最後に、外部相談窓口の設置についてです。

新たに不適切保育に関する外部相談窓口を設置しました。

相談できるのは、市内の幼稚園・保育園・こども園等に通園している園児の保護者と、同じく園に勤務している職員です。

相談内容は、児童に対する虐待や不適切保育に関することですが、不適切保育かどうか分からないような事案についても受け付けます。

この事業は子ども総合研究所に委託しており、相談内容によっては必要に応じて調査も行います。

以上、令和6年度の保育の質向上事業について説明をさせていただきました。

【市長】

次に、資料№8「ル・マン 24 時間耐久レース パブリックビューイングイベントについて」です。

世界3大自動車レースの一つである、ル・マン 24 時間耐久レースが6月15日～16日で開催されます。今年は、レース映像の上映をメインとしたパブリックビューイングイベ

ントをトヨタ自動車様と裾野市の共催で、6月16日に裾野市民文化センター多目的ホールで開催します。

詳細は、産業観光スポーツ課にトヨタ自動車から3カ月間研修に来ております菰谷研修生より説明します。

【産業観光スポーツ課 菰谷研修生】

世界3大自動車レースの一つである、ル・マン24時間耐久レースが6月15日～16日で開催されます。今年は、レース映像の上映をメインとしたパブリックビューイングイベントをトヨタ自動車様と裾野市の共催で、6月16日に裾野市民文化センター多目的ホールで開催します。

ル・マンを走行するマシンはトヨタ自動車㈱東富士研究所で開発されています。皆さんと一緒に声援を送り、メイド・イン・スソノの技術が世界に羽ばたく様子を映像で観戦します。現地フランスとの同時中継を織り交ぜながら、サーキットの魅力をまるごと感じてもらえるイベントです。

当日は、ご来場者いただいた方々との記念撮影、お楽しみ抽選会、展示なども予定しています。

ぜひ、事前の告知と当日の取材をお願いいたします。